

北区立浮間中学校

学校だより

校訓 真善美 ～人間としてあるべき理想の姿～

令和6年9月13日

第5号(9月号)

文責

校長 奥村 宏

◆ゴルフ体験レッスン 7月26日(金) 赤羽ゴルフ倶楽部

毎年同じように募集をしていましたが、今回は、1名の応募しかありませんでした。ただ、教員1名とPTA会長が飛び入り参加しました。

レッスンは、赤羽ゴルフ倶楽部の松澤淳二支配人よりマンツーマンで指導していただき、1時間でゴルフボールがきれいに飛んでいくようになりました。

松山英樹プロがパリオリンピックで銅メダルを獲得したり、若手女子プロゴルファーの活躍があったりと、世間ではゴルフブームとなっています。来年度は、多くの生徒の応募を待っています。



◆1年岩井臨海学園 8月3日(土)~5日(月) 岩井学園

昨年度は、台風の接近により、1泊2日になってしまった岩井臨海学園でしたが、今回は、天気に恵まれ、全てのプログラムが実施できました。

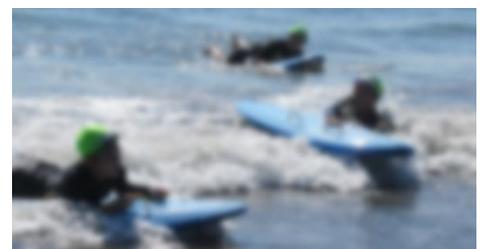
【1日目】

道路での渋滞があり、予定よりも30分ほど遅れて岩井学園に到着しました。先生方の対応と生徒の機敏な行動で、海での活動は予定通り始められました。

生徒はライフセーバーの方の話をよく聞き、体験が順調に進んでいました。安全装置を身に着け、沖の船まで泳いでいる班もありました。

【2日目】

ライフセーバーの方とも親しくなり、プログラムが順調に進みました。波が穏やかだったので、ボードやビート板を使った波乗りは、苦戦していました。最後のプログラムは、砂浜から海にいる生徒を救助するというリレーを行いました。全ての班が1位を取ろうと必死になっていました。私の目には1位は同着のように見えたので、ライフセーバーの方に「もう一回やりましょう。」と言ったら、「体力の限界です。」

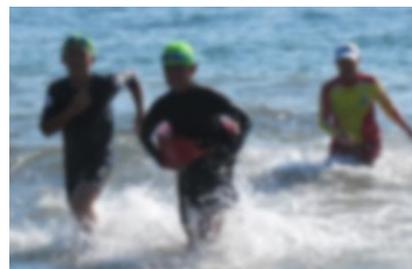


と断られました。結果は1班が1位でした。

夜には、レクリエーション大会で盛り上がりました。就寝時間後も盛り上がっていたとか。

【3日目】

退園式の前に、ライフセーバーの方から修了証を頂きました。あんなに楽しいプログラムだったのに、修了証を頂いても良いのかとも思ってしまいました。



◆2年EC那須 9月3日(火)~5日(木) 那須高原学園しらかば荘

台風10号の進路次第で、中止も考えていましたが、天気心配もなく、2泊3日のEC那須は、2年生にとって貴重な体験となりました。

【1日目】

出発式には、留学生30名が参加しました。お互いにやや緊張した様子でしたが、バスに乗車するときには、表情も明るくなっていました。



宿舎に到着し、昼食を済ませると、早速プログラムが始まりました。NOTSの皆さんと留学生が、上手に生徒の緊張をほぐし、留学生との交流がスムーズに行えました。



【2日目】

那須の大自然を楽しみ、アドベンチャープログラムを実施しました。班ごとにコース内に設けられた問題を解きながら、留学生と交流しました。

午後は、留学生の国の文化を発表するICP(インターナショナルカルチャープログラム?)を実施しました。内容としてはダンスが多かったのですが、ゲームの紹介や、食べ物の紹介もあり、生徒も興味をもって参加していました。



夜は、キャンプファイヤーで楽しみました。ホーキーポーキーダンスがあんなに盛り上がるとは思っていませんでした。最後は、NOTSのタカとラムによるファイヤーパフォーマンス。闇に浮かぶ炎とたいまつが燃える音が印象的でした。



【3日目】

りんどう湖で留学生と楽しい時間を過ごしました。積極的に話しかける生徒と最後まで距離を置いている生徒がいました。留学生は、そのような生徒にも積極的に話しかけ、このEC那須が全ての生徒にとって素晴らしい体験となりました。

帰途は予定しないサービスエリアに立ち寄りながらDVDを鑑賞して戻ってきました。



◆編集後悔

- ・臨海のライフセーバーもECの留学生(キャプテン)も生徒を指導するレベルが、前回に比べて格段に上がっていました。ご指導ありがとうございました。